

IV 総務委員会事業報告

1. 概要

総務委員会は、主に日本ばね工業会運営上の特命事項の解決にあたっている。

2019年度は委員会を4回開催し、法令順守に留意して運営している。

2. 委員会開催

	日時・場所	出席	主な議事
第1回	2019年 5月8日(水) 13:00~14:25 日本工業倶楽部会館 (東京)	委員15名 他2名	報告事項 1. 第35回理事会報告 審議事項 1. 総務委員会委員の件 2. 2018年度 総務委員会事業報告の件 3. 規程類一部変更の件(支部運営規程) 4. 会員海外事業概況調査依頼の件
第2回	2019年 7月24日(水) 15:00~16:50 ホテルプラ王山 (名古屋)	委員11名 他3名	報告事項 1. 第36回理事会報告 2. 第8回社員総会報告 3. 第37回理事会報告 審議事項 1. 今後の事業運営について (規程改定WG・会誌広報WGの設置)
第3回	2019年 11月6日(水) 15:00~16:55 ホテルメルパルク大阪 (大阪)	委員12名 他3名	報告事項 1. 第38回理事会報告 2. 会員企業の海外事業概況調査結果 3. ワーキンググループの件 審議事項 1. 委員会委員の件 2. 2020年機関誌ばね年間計画の件 3. 2020年度総務委員会開催日程等の件 4. 第9回社員総会及び関連行事開催日程等の件 5. 本部・東部支部事務所の賃料改定の件
第4回	2020年 2月26日(水) 13:30~15:00 日本工業倶楽部会館 (東京)	委員12名 他2名	報告事項 1. 第39回理事会報告 2. ワーキンググループ活動報告 審議事項 1. 委員会委員の件 2. 2020年度会費収入見込み及び支部交付金の件 3. 2019年度総務委員会事業活動実績報告の件 4. 2020年度総務委員会事業計画・予算の件 5. ホームページに関する件 6. 本部・東部支部事務所契約更新の件

3. 日本ばね工業会のあるべき姿の検討

ワーキンググループを設置

2019年度に二つのワーキンググループが始動

規程改定 WG・・・日本ばね工業会の規程は一般社団法人に移行した時点で、本部規程中心に整備されたが、委員会関係、支部関係規程が不十分のまま現在に至っている。

支部事業活動、委員会活動に関する規程を中心に、過不足・実態との乖離等を確認することを目的とする。

会誌広報 WG・・・総務委員会所管の広報事業について、会費収入変動、消費税増税対応、事務局工数等の問題点・改善点を集約し、広報事業(活動)を効率よく充実させることを目的とする。

機関誌ばね、ホームページ、会員生産統計、会員海外事業展開状況、工業会プロフィール等が対象。

来年度(2020年度)に事業企画や人材育成のWGも立ち上げる予定

4. 活動の詳細

(1) 国際交流事業

第10回ESF国際ばね会議への出席について

2019年9月26日 ドイツ ハンブルグ 24か国190名が参加し開催された。

日本からは相羽標準化会議議長、日本ばね工業会 中谷専務理事が参加。

相羽議長がISO/TC227ばねの活動状況、中谷専務理事が日本のばね産業の現状について発表した。

(2) 広報事業

機関誌ばねを隔月で6回発行するとともに、ホームページにも記事を掲載した。

工業会プロフィール2019(日文・英文併記)を発行した。

政府広報等の会員へのPRは機関誌ばね及びホームページを通じて都度実施した。

ホームページを活用した情報提供、各支部へのお知らせ等を掲載し、情報公開に努めた。

MF-TOKYO2019(第6回 プレス・板金・フォーミング展)が2019年7月31日～8月3日(東京ビッグサイト)に開催され、当工業会は特別協賛団体として1小間出展。

工業会会員一覧ポスター及び日本ばね学会の活動紹介ポスターを掲示し情報公開に努めた。

(3) 会員企業海外事業概況調査について…()内は2018年調査

2019年7月に会員企業海外事業概況調査を実施した。正会員206社(206社)(営業所等重複を除く)のうち121社(124社)から回答があった。そのうち50社(42社)が海外で事業を展開し事業拠点数は144ヶ所(134ヶ所)であった。調査結果は総務委員会、理事会に報告するとともに機関誌に掲載した。なお、回答が得られない会社が増えており、今後の調査については委員会(ワーキンググループ)で検討することとなった。